

サンライズレース

GⅢオールレディース マクール杯

7/27(月) 28(火) 29(水) 30(木) 31(金) 8/1(土)

●第1レース・スタート展示 8:32

■第4レース・第7レースは進入固定レース

シリーズリーダー 8



3188 (A1・福岡・58歳) 日高 逸子

■芦屋前回成績 19年7月 男女W優勝戦 4(1)5(2)6(4)9(4)1(3)



3232 (A2・香川・53歳) 山川美由紀

■芦屋前回成績 19年2月 男女W優勝戦 2(5)4(4)2(1)4(1)4(2)



3435 (A1・岡山・51歳) 寺田 千恵

■芦屋前回成績 18年11月 GⅡ・レディースC 3(1)3(6)2(3)2(1)



4050 (A1・岡山・39歳) 田口 節子

■芦屋前回成績 20年6月 一般競走(混合) 1(3)2(2)4(1)1(6)



4399 (A1・群馬・33歳) 松本 晶恵

■芦屋前回成績 19年10月 ヴィーナS 6(1)2(3)1(1)2(3)1(2)2(6)



4530 (A1・福岡・31歳) 小野 生奈

■芦屋前回成績 20年5月 GⅠ・周年 4(5)2(5)1(1)2(6)1



4556 (A1・福岡・30歳) 竹井 奈美

■芦屋前回成績 19年2月 GⅠ・地区選 4(5)6(4)4(2)6(5)6(5)



4590 (A2・福岡・27歳) 渡邊 優美

■芦屋前回成績 19年10月 ヴィーナS 2(3)1(3)1(4)3(1)3(1)1

歴代女王が集結する豪華戦! 小野、日高がV獲りに照準

(全6ヵ月: 2019年12月6日~2020年6月5日 / 芦屋3年: 2017年6月6日~2020年6月5日) (は福岡支部選手)

今年度の芦屋オールレディースは、歴代の夏冬女王を一同に集めたような豪華メンバーとなつた。その中心はもちろん、地元福岡勢。

小野生奈(福岡)は17年の夏に当地で女王の座に就き、以来女子トップ戦線で活躍中。今年も優出の連続で、そろそろ優勝が欲しい。

レディースC覇者として唯一クライマックスも制した日高逸子(福岡)、女王戴冠へ意欲を見せる竹井奈美(福岡)、そして初のA1級への昇級を果たした深川麻奈美(福岡)と、地元上位勢は近況好調な多彩な顔ぶれが揃った。

寺田、松本ら遠征勢も強力!

遠征勢も強力だ。長年にわたり高勝率を継続する寺田千恵(岡山)をはじめ、クライマックスV2とここの一番で勝負強さを発揮する松本晶恵(群馬)、女子最強と称されたピーク時に再び近づきつつある田口節子(岡山)は、いずれも複数回の女王制覇の経験を持つ実力者。

さらに不気味な存在が、歴代最多となる4度のレディースC優勝の経験を持つ山川美由紀(香川)。負傷が響き今期はA2級だが、地力低下などはいっさいなく、巻き返しは必至。

捲り連発で快調な堀之内紀代子(岡山)やA1級返り咲きを狙う藤崎小百合(福岡)、川野芽唯(福岡)、渡邊優美(福岡)が上位に肉薄。

アシ夢の万舟券チェック



4773 中川 りな (B1・福岡・27歳)

今春は中外から捲り差して突き抜けて各地で万舟券を連発。その後は2、3着が多くなるが、外枠なら高配当の期待も十分。

■全国最近2節成績 20年6月 児島 GⅢ・ウエスタンY 3(5)5(1)5(5)3(2)6 20年5月 浜名湖 GⅢ・Aレディース 2(3)3(1)4(4)4(2)3(3) ■芦屋前回成績 19年7月 一般競走(混合) 2(1)2(3)1(1)2(6)

Table with columns: 登録番号, 選手名, 級別, 支部, 年齢, ワンポイントチェック, 全国6ヵ月 (勝率, 3連率, 平均ST, 逃げ, 捲り, 差し, 抜き), 芦屋3年 (勝率, 3連率, 平均ST)

●病気などにより出場メンバーが変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。



電話投票 レース場コード 21#